財務諸表に対する注記

１　重要な会計方針

（１）　固定資産の減価償却の方法

・建物・車両運搬具及び什器備品については、定額法により直接減価を実施することにしている。

・リース資産について、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

（２）　消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

２　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,384,188	980,460	403,728
構築物	1,752,043	665,187	1,086,856
車両運搬具	1	0	1
ソフトウェア	0	0	0
預託金	6,220	0	6,220
リース資産	3,062,400	1,327,040	1,735,360
合計	6,204,852	2,972,687	3,232,165

３　補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	連合会	0	5,700,000	5,700,000	0
高年齢者就業機会確保事業費補助金	香川県	0	0	0	0
三木町シルバー人材センター事業補助金	三木町	0	5,700,000	5,700,000	0
合　　計		0	11,400,000	11,400,000	0

附属明細書

１　基本財産及び特定資産の明細

該当なし

２　引当金の明細

該当なし